

県立八戸第二養護学校のスクール・ミッション及びスクール・ポリシー

スクール・ミッション（各校の求められる役割、目指す学校像）
○一人一人の障がいの状態等に応じて、その時に最も必要な教育を行うとともに、学んだことを生かしながら、自立と社会参加に向けて、主体的に学び続ける幼児児童生徒を育てます。 ○家庭や地域、関係機関と連携し、協力して幼児児童生徒を育てるとともに、障がいのある者と障がいのない者が支え合い、認め合える社会の実現に向けた取組を推進します。 ○幼児教育施設、小・中学校、高等学校等とつながり、必要な支援に努めながら、地域の特別支援教育の推進に貢献します。
スクール・ポリシー（一貫性を持って教育活動を進めるための具体的な方針）
【グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）】 健康な体と豊かな心を育み、将来の自立と社会参加を目指し、児童生徒一人一人が、心豊かにたくましく生きるための資質・能力の育成を目指します。 ○ 進んで体を動かしいろいろな動きのできる児童生徒 ○ めあてや見通しをもって進んで活動し、何事にも最後までがんばる児童生徒 ○ 身の回りのことが自分ででき、友達となかよく活動する児童生徒 ○ 身近な社会に関心をもち進んで参加する児童生徒 ○ 感じたり思ったりしたことを自分なりに表現する児童生徒
【カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）】 ○小学部から中学部まで9年間の継続する教育の考えに立って、一貫性をもたせた指導を行います。 ○一人一人の特性等を把握し、児童生徒や保護者の教育的ニーズを踏まえた個別の教育支援計画を作成し、家庭、医療、福祉、地域などの関係機関と連携して、組織的、継続的な支援を行います。 ○一人一人の特性等に応じたきめ細やかな指導を行うため、指導目標や指導内容・方法を段階的、かつ具体的に表した個別の指導計画を作成し、それに基づいた指導を進めます。 ○自分を大切にする強さと他者を尊重するしなやかさをもち、周囲の人と協力しながら進んでよりよい生活を作ろうとすることができるよう、教育活動全体で行う道徳教育を重視するとともに、道徳科の時間を設けるなど道徳の位置付けを明確にして「特別の教科 道徳」を指導し、道徳的心情、道徳的判断力、道徳的实践意欲と態度の向上を図ります。 ○自分らしい生き方を実現していくために、一人一人にあった役割や経験を設定し、キャリア教育を通して、主体的に進路を選択・決定する力や自立と社会参加に必要な力を培えるように指導を行います。



青森県立八戸第二養護学校 グランドデザイン

校訓「健康な体」「旺盛な意欲」「生活する技能」「豊かな心」



本校は知的障がいのある児童生徒を対象とした特別支援学校です。小学部、中学部があります。

【目指す学校像】自立に向けた基礎的・基本的な力を育てる学校

【目指す児童生徒像】

- 進んで体を動かす児童生徒
- 目標に向かって最後まで取り組む児童生徒
- 自分のことは自分で行う児童生徒
- 友達と仲よく、思いやりをもつ児童生徒

【達成のための基本方針】

- 1 安全・安心な学習環境の整備
【緊急時対応】 【防災意識の向上】
【感染症対策】 【医療的ケア】
- 2 「生きる力」を育む教育活動の推進
【個別最適な学び】 【キャリア教育】
- 3 保護者との連携及び情報発信
【情報発信(連絡帳・HP・通信・懇談)】
【説明責任】
- 4 地域との連携及び情報発信
【情報発信(HP等)】 【地域人材活用】
【交流及び共同学習】 【CS】
- 5 地域における特別支援教育のセンター的機能の充実
【教育相談】 【巡回相談】
【三八地区特別支援連携協議会】

小学部

いきいきと物事に取り組む
たくましい子

【目指す教職員像】

児童生徒を大切にし、豊かな人間性と高い専門性をもつ教職員

中学部

進んで物事に取り組み
たくましく活動する生徒

【家庭・地域との連携】

交流及び共同学習
居住地校交流
PTA活動
コミュニティ・スクール
→ 地域とともにある学校

生きる力

社会参加
自立・進学



「合掌土偶」 本校児童作